

自然災害に強い！ ハザードレジリエント ダクタイル鉄管 (HRDIP)

「ハザードレジリエント ダクタイル鉄管 (HRDIP)」とは？



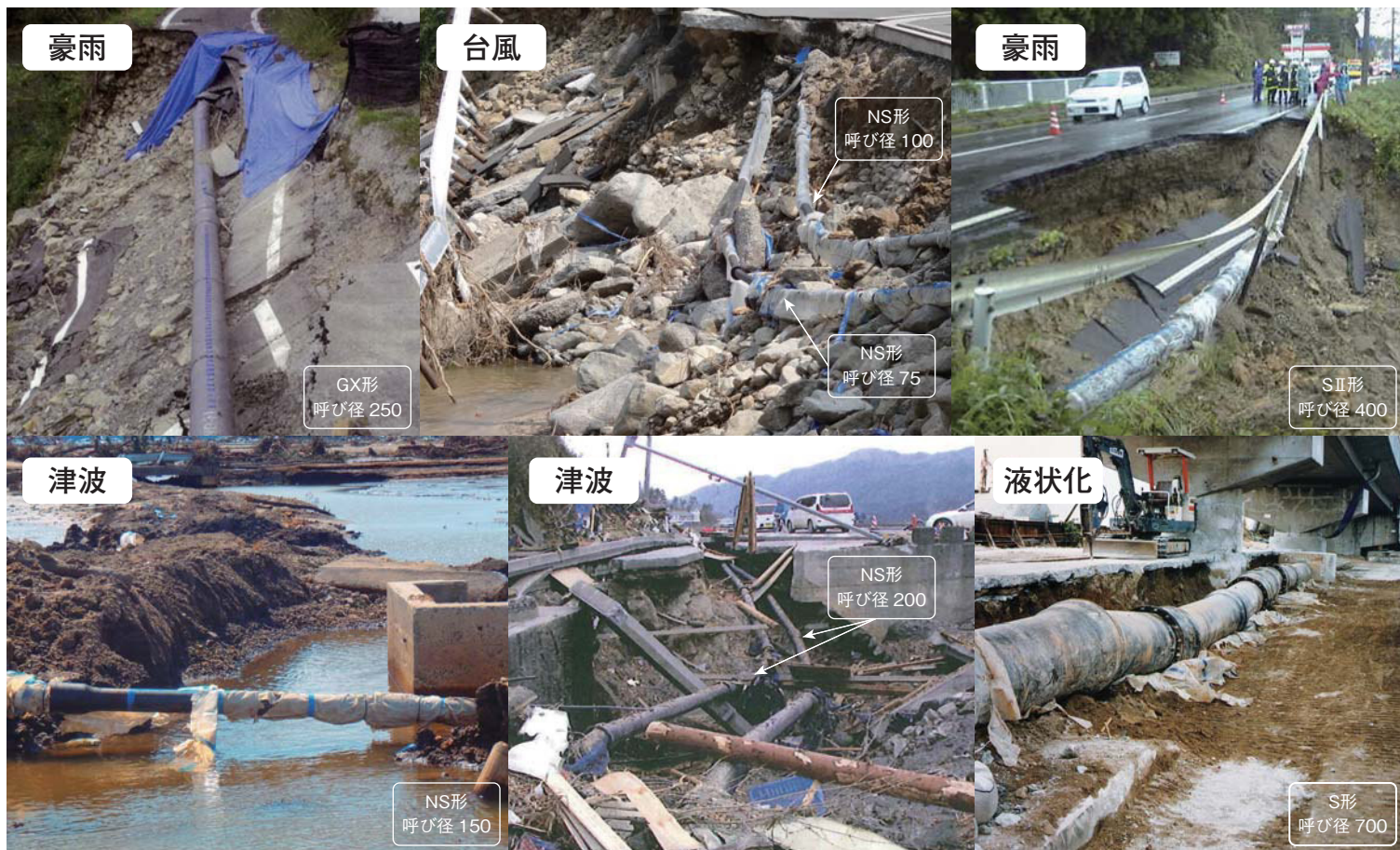
現在、多くの皆様にご利用いただいている「耐震継手ダクタイル鉄管」。この鉄管は、地震に強いだけでなく、津波や液状化などの二次災害、近年増加している台風・豪雨などの災害でも、強靱な管体と優れた継手性能により、その有効性を発揮しています。「耐震継手ダクタイル鉄管」が地震以外の自然災害にも対応できることを知っていただきたく、日本ダクタイル鉄管協会において、この度『ハザードレジリエント ダクタイル鉄管 (HRDIP)』と呼ぶことにしました。



HRDIP とは？

次の英語表記の頭文字をとっています。

- H**azard 自然災害に対して
- R**esilient 復元力の高い、またはしなやかな強靱性を持った
- D**uctile
- I**ron ダクタイル鉄管
- P**ipe



地震災害で被害のなかった「耐震継手ダクタイル鉄管」は、強靱な管体及び耐震性の高い継手性能により「台風・豪雨・津波」など様々な自然災害でも被害を免れた事例が多数あり大規模・多様化する自然災害への有効性からその評価を高めています。

写真出典：『耐震継手ダクタイル鉄管が自然災害に耐えた事例集』—台風・豪雨・津波等による災害—, 水道産業新聞社

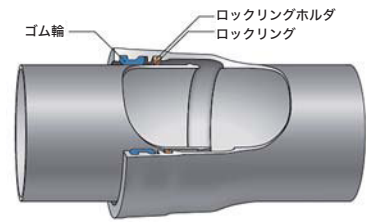


一般社団法人
日本ダクタイル鉄管協会

HRDIPシリーズの紹介

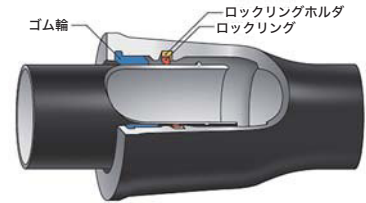
GX形

呼び径75～300・400

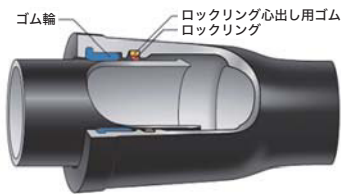


NS形E種

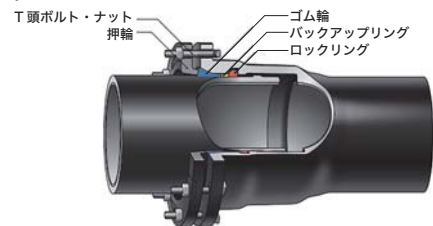
呼び径75～150



NS形 呼び径75～450

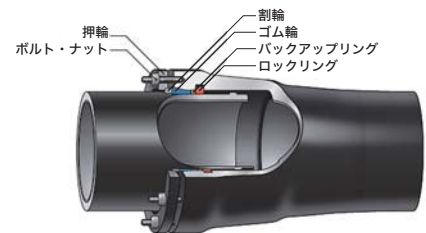


呼び径500～1000



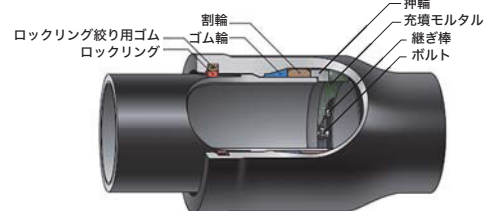
S形

呼び径1100～2600



US形

呼び径800～2600

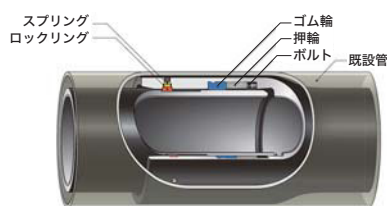


US形R方式

呼び径2400～2600

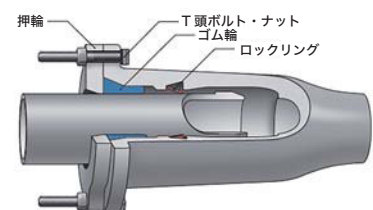
PN形

呼び径300～1500



S50形

呼び径50



一般社団法人

日本ダクタイル鉄管協会